

こっこめ通信 12 2024

「また企画します！」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

11月の月の降水量の平年値は277.4mmですが、今年はその2倍近くの549mmもの雨が降りました。年間の降水量も3,900mmに迫る勢いで、夏に雨が降っていたら、観測史上10位以内に入っていたかもしれません。雨が降った後の滝は見応えがありますが、ここまで降ると危険を伴うので近寄れなくなってしまいます。

さて、今回は「ヘゴ北限自生地と不動の滝」と「大人クラフト『秋のスワッグを作ろう』」についてのお話です。

ヘゴ北限自生地と不動の滝

11月24日、東京文化財ウィークの企画事業として「ヘゴ北限自生地と不動の滝」を開催する予定でした。しかし、前日からの雨は朝になっても降り止まず、そのため川が増水し、足場が悪いこともあり、安全を考慮して中止といたしました。

大正15年(1926年)10月27日、ヘゴ自生北限地帯として八丈島の「大賀郷字鴨川山」「三根字成沢山」「三根字ナン沢」の3ヶ所が国の天然記念物に指定されました。(長崎県・鹿児島県・宮崎県もヘゴ自生北限地帯として指定されています)

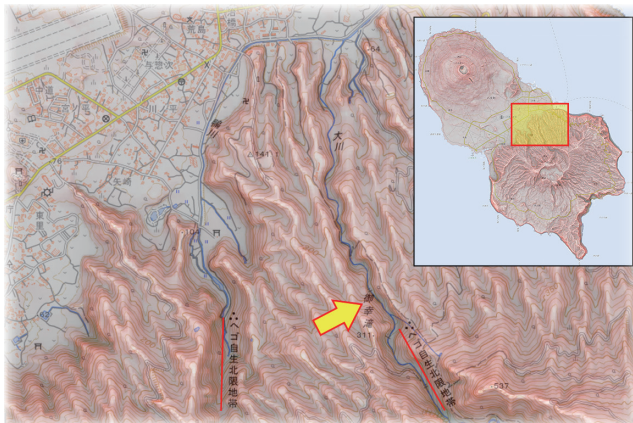
今回訪れようとした場所は、そのうちの「三根ナン沢」で、大川浄水場から大川沿いに上がった場所にヘゴの自生地があり、その先に「不動の滝」もあります。不動の滝は、川の上で取水しているため、通常は流れていないのですが、11月は雨の日が続き、しっかりと落水していました。普段見られない滝が見られると思っていたのですが、中止になってしまいとても残念でした。

「ヘゴ」はシダ植物の仲間で、茎が直立して高くなる木生シダです。沢沿いなど湿度の保たれる場所で見られ、北限自生地に指定されている場所以外でも見られます。また、八丈植物公園の中には植栽されたヘゴもあります。

「不動の滝」は、八丈実記によると、以前は「南(ナン)沢の滝」と呼ばれ、降雨祈願の霊場だったようです。天保六年の大干ばつ時の降雨祈願が即刻叶ったことを感謝して「不動明王石像」が建立されたことから「不動の滝」と呼ばれるようになったそうです。さらに、昭和4年(1929年)5月29日には、昭和天皇がこの地を行幸され、その後から「御幸(みゆき)の滝」とも呼ばれるようになっていきます。

今回は定員を超える申し込みがあり、中止のお知らせをした時には、ぜひまた企画して欲しいと要望がありました。

来年の文化財ウィークでリベンジします！ (H.T.)



ヘゴ自生北限地帯として国の天然記念物に指定されている「三根ナン沢地区」



不動の滝(御幸の滝)

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科(旧ヒタキ科)の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

大人クラフト「秋のスワッグを作ろう」

11月23日の八文学講座は、久しぶりに大人を対象としたクラフト教室で、秋に実る植物を使った「秋のスワッグを作ろう」を開催しました。スワッグとはドイツ語で「壁飾り」を意味し、植物を束ねて作る壁飾りです。昨年の11月にも実施し、大好評だったので今年も懲りずに企画しました。

今年は特にイネ科の植物を中心に作ってもらいました。少ない素材は、譲り合いで、たくさんある素材は存分に使ってもらえます。軸の長いパンパスグラスを中心に制作している方が多く、迫力ある作品が出来上がっていました。みなさん、自分の作品を見せ合ったり、上手いできないことなどお互いにアドバイスし合ったりして和やかに制作に取り組んでいましたね。

最後に今日のクラフトの感想を聞いたところ、「植物に触れる機会が少ないが、今日はじっくり触れられたので良かった」「楽しかった」「自分でやろうと思ってたくさんの素材は集めきれないので参加して良かった」とのお言葉を頂き、素材集めに苦勞した甲斐がありました。

今回素材として採取した植物たちと、参加者のみなさんが作り上げた力作を紹介いたします！ (H.T.)



素材として用意したのは以下の植物です

ハチジョウイタドリ、フェニックス・ロベニー（ロベ）、ホルトノキ、サルスベリ、オドントネマ・ストリクツム（ベニツツバナ）、アオノクマタケラン、チカラシバ、キンエノコロ、ハマエノコロ、セイバンモロコシ、タカサゴユリ、テッポウユリ、ラセイタマアジサイ、チガヤ、ススキの仲間、ナピアグラス、パンパスグラス（シロガネヨシ）



八丈植物公園季節調査会の報告

今月の季節調査会は、参加者1名+スタッフ1名で開催しました。シダ植物17種類を含む67種類の植物を観察しました。とうとう晩秋から初冬にかけて咲き始めるツワブキやヤブツバキが花を咲かせ始めました。ついこの間まで暑い暑いと言っていたのが嘘のように朝晩は冷えてきました。秋が短い八丈島だなと実感しました。また、数日前に南エントランスやブーゲン広場で確認されていたアカガシラサギは、今日は日本の森にいたようでした。残念ながら今日のコースではなかったので、私たちは会えませんでした。(M.K.)

八丈植物公園季節調査 2024 年 11 月 10 日 (日)、天気：くもり、気温：21.4℃ 調査者：西喜 VC：木下

1	ヤブニッケイ	実、ヤドリギ			
2	タコノキ	気根の長さ 62cm、太さ 12cm、実			
3	オオタニワタリ	最長丈 121cm、幅 16cm、孢子あり			
4	ニオイウツギ	実			
5	ニオイバンマツリ	葉が茂っている			
6	オオシマザクラ	新芽、花			
7	アオツツラフジ	実	28	シマクサギ	花・実
8	アオノクマタケラン	花・実	29	シャリンバイ	実
9	アキノノゲシ	花・蕾	30	シロノセンダングサ	花・実
10	アシタバ	花・実	31	ジンジャー	花
11	イヌガラシ	花	32	ススキ sp	実
12	イヌビワ	実	33	スダジイ	実
13	イヌマキ	実	34	ストレチア	花
14	ウスベニニガナ	花・実	35	セイタカアワダチソウ	花
15	ウナズキヒメフヨウ	花	36	センダン	落葉・実
16	エダウチチヂミザサ	実	37	ツルソバ	花・実
17	オオムラサキシキブ	実	38	ツワブキ	花・蕾
18	オニタビラコ	花	39	トベラ	実
19	ガクアジサイ	花・実	40	ハキダメギク	花
20	カタバミ	花	41	ハゼノキ	紅葉・実
21	カラムシ	実	42	ハチジョウアザミ	花
22	キョウチクトウ	花	43	ハチジョウキブシ	蕾
23	キンゴジカ	花	44	ヒサカキ	蕾
24	コミカンソウ	実	45	ヒメクグ	実
25	サルスベリ	実	46	ヒメツバキ	実
26	シチトウスミレ	閉鎖花	47	ヒメユズリハ	実
27	シチトウタラノキ	実	48	フウトウカズラ	花・実
			49	メタセコイア	紅葉
			50	ヤブツバキ	実
					シダ植物
			1	ウチワゴケ	孢子葉
			2	オニヤブソテツ	
			3	カニクサ	
			4	タチクラマゴケ	
			5	タチシノブ	
			6	タマシダ	
			7	ナチシケシダ	
			8	ノキシノブ	孢子囊
			9	ハチジョウカナワラビ	孢子葉
			10	ハチジョウシダ	
			11	ハチジョウベニシダ	
			12	ハマハナヤスリ	孢子葉
			13	ヒトツバ	孢子葉
			14	ヘゴ	孢子囊
			15	ホシダ	
			16	マツバラソ	
			17	マメツタ	孢子葉

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、スワッグの素材として朔果を使用した「テッポウユリ」にスポットを当ててみたいと思います。



テッポウユリ *Lilium longiflorum*

ユリ科ユリ属。日本では薩南諸島から沖縄に分布。
八丈島では大正8年に中国から輸入された種が栽培されたのが始まりで、現在も6月になるとあちらこちらで花が咲いています。
最近ではテッポウユリより葉が細く、開花時期も少しずれるタカサゴユリも増えてきています。(H.T.)

2024
12ハチビジターセンター
プログラムカレンダー日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神奈)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
● 1 ガイドウォーク 05:45 16:15 10:58 23:12	2 06:20 16:43 11:28 23:45	3 06:57 17:13 11:59	4 07:37 17:46 00:21 12:32	5 08:19 18:23 00:59 13:11	6 09:06 19:06 01:41 13:59	大雪 7 ガイドウォーク 09:57 20:05 02:27 15:05
8 ガイドウォーク 植物公園季節調査会 10:52 21:34 03:21 16:39	☾ 9 12:36 23:40 04:26 18:14	10 12:36 19:21 05:44	11 01:36 13:21 07:04 20:14	12 03:01 14:02 08:14 21:00	13 04:07 14:43 09:13 21:44	14 ガイドウォーク 05:01 15:22 10:03 22:27
☾ 15 ガイドウォーク 05:49 16:02 10:47 23:09	16 06:33 16:42 11:27 23:50	17 07:13 17:21 12:04	18 07:50 18:00 00:30 12:41	19 08:24 18:39 01:08 13:19	20 08:54 19:21 01:44 14:00	冬至 21 ガイドウォーク 冬の特別行事「小さなツリーを作ろう」 09:23 20:08 02:19 14:50
22 ガイドウォーク 冬の特別行事 「リースを作ろう」 09:53 21:12 02:55 15:58	☾ 23 10:28 22:55 03:34 17:26	24 11:11 18:47 04:25	25 01:11 12:05 05:42 19:46	26 02:52 13:01 07:15 20:33	27 03:52 13:53 08:32 21:13	28 ガイドウォーク ハチ学講座「巣箱を作ろう」 冬の特別行事「こっこめクエストin Winter」 04:35 14:37 09:29 21:50
29 ガイドウォーク 冬の特別行事「こっこめクエストin Winter」 05:12 15:17 10:13 22:27	30 ガイドウォーク 冬の特別行事「こっこめクエストin Winter」 05:47 15:54 10:49 23:03	● 31 ガイドウォーク 冬の特別行事「こっこめクエストin Winter」 06:20 16:32 11:22 23:39				この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
12/8 (13:30～ 約1時間半)
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名冬の特別行事
「小さなツリーを作ろう」クロマツのマツボックリとハマボウソウやカラスザンショウなどの小さな実を使って作ります。
12/21 (14:00～ 16:00) 時間内であれば好きな時間に参加 OK!
だれでも参加できます ビジターセンターにて 参加費：無料冬の特別行事
「リースを作ろう」島にある自然素材を使ってリースを作ります。小学生は保護者と一緒にひとつ作ります。
12/22 (13:30～ 約1時間半) ビジターセンター集合・解散
中学生以上、または小学生と保護者 参加費：無料 定員：10名ハチ学講座
「巣箱を作ろう」毎月行っているハチ学講座。シジュウカラ用の巣箱を作って植物公園内に設置します。
12/28 (13:30～ 約1時間半) ビジターセンター集合・解散
中学生以上、または小学生と保護者 参加費：無料 定員：10組冬の特別行事
「こっこめクエスト in Winter」夏休みに好評だったクイズイベントが帰ってきた！クイズに答えてオリジナル缶バッジをゲット！
12/28～1/5、(9:00～ 16:30) だれでも参加できます
ビジターセンターにて 参加費：無料

植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。
毎週 土日・祝日及び休日、(10:30～約1時間) だれでも参加できます
ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2024.12.1 第283号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入場無料)

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

<https://www.tokyo-park.or.jp/park/hachijo/>

編集後記

9月と10月のハチ学講座も雨の影響で中止になってしまっていたので、「ヘゴ北限自生地と不動の滝」の中止は「またか！」と自分の運のなさを、楽しみにしていた参加者に申し訳なかったです。でも懲りずに、来年(もしくは違う行事で)また企画します！(H.T.)